

科目名：保健体育Ⅱ		講義・ <b>演習</b>	担当教員名： 福川裕司
			実務経験： 有
1年次	後期	1単位	選択必修 / <b>必修</b>
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に関して総合的な理解をした上でスポーツの実践ができる。</li> <li>・運動やスポーツの合理的実践ができる。</li> <li>・道具を使った運動を適切に実施できる。</li> <li>・コミュニケーションを取りながら仲間と協力して運動を実施できる。</li> <li>・主体的、積極的に運動に取り組み、生涯スポーツにつながる行動をとることができる。</li> </ul>			
<b>授業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツの実践を通し、心身の変化や運動実施の楽しさを享受する。</li> <li>・人の健康について理解を深め、健康社会において豊で活力のある職業生活を営む態度を養うべく、様々な遊びやスポーツを実施する。</li> <li>・授業は基本的に実技授業である。</li> <li>・実技授業の際は服装や靴などはスポーツ実施に適したものを着用すること。</li> </ul>			
<b>授業計画</b>			
1	ガイダンス ウォーミングアップ、体の仕組みについて		
2	ウォーキング、ストレッチングの詳細		
3	ボール運動Ⅰ（主観的視点と客観的視点から運動を楽しむ）		
4	ボール運動Ⅱ（ボール運動の応用）		
5	ボール運動Ⅲ（運動指導における空間、時間の工夫）		
6	様々な道具を使った運動（フープやロープを使った運動）		
7	複数の道具を使った運動（器具を組み合わせる遊びを創る）		
8	スポーツから遊びを創る（自分たちで工夫して楽しむ）		
9	道具を使わない運動（狭い場所でも活動量を増やすには）		
10	チームで協力する遊びⅠ（2人以上で協力することを楽しむ）		
11	チームで協力する遊びⅡ（適材適所、自分の活躍できる場所を探そう）		
12	スポーツとコミュニケーション		
13	身体運動と表現		
14	心身が温まる運動遊び		
15	まとめ 試験		
テキスト 特になし			
参考書等 特になし			
<b>評価の方法</b> レポート、実技テスト、筆記テスト、授業参加態度・意欲をもとに総合的に判断する。			